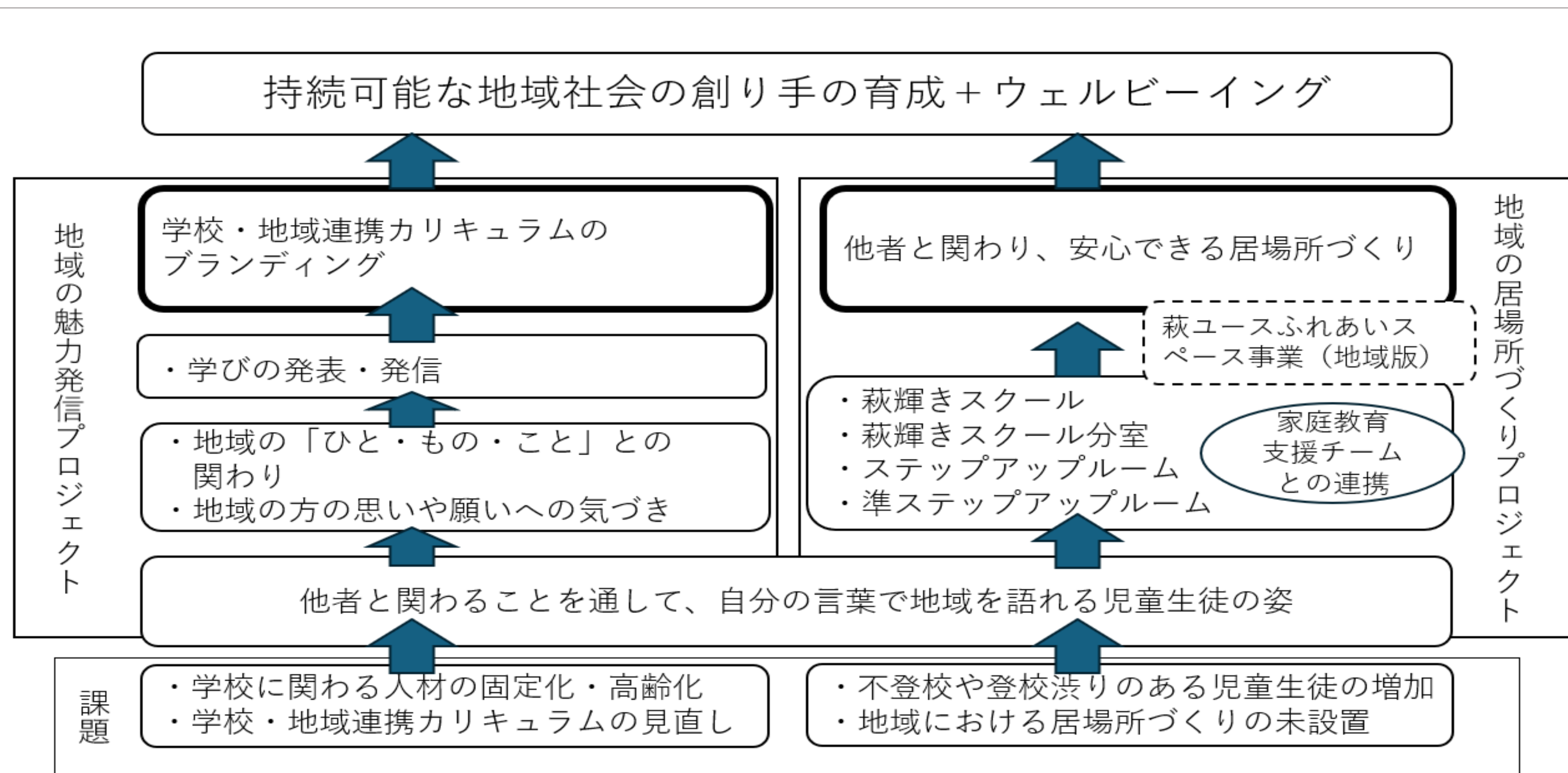




萩市の推進構想



【課題1】
各学校で作成されている「学校・地域連携カリキュラム」が、その地域ならではの特色が見えるように、ブランディング化していく。

【課題解決に向けた重点取組】
令和5年度に、むつみ小学校で実施した「子どもが地域の先生プロジェクト」をもとに、萩市独自の「地域の魅力発信プロジェクト」を実践し、今後市内に広げていく。

【重点取組の進捗を測る推進指標】

- 学校評価アンケートや全国学力・学習状況調査等の質問紙の数値から検証を進める。
- 「学校・地域連携カリキュラム」の特色の見える化を進める。

【課題2】
ステップアップルームや萩輝きスクールがない地域において、不登校傾向にある児童生徒の家庭以外の居場所がなく、地域における支援体制が不十分である。

【課題解決に向けた重点取組】
萩輝きスクールの分室を須佐・田万川・むつみ地域に設置することにより、不登校傾向にある児童生徒への対応やその保護者への支援を行う「地域の居場所づくりプロジェクト」を実施していく。

【重点取組の進捗を測る推進指標】

- 中学卒業時において、進路未決定者をゼロにする。
- 不登校傾向にある児童生徒が活用できる地域の居場所の稼働回数を増やす。
- 「はぐくみカフェ」に参加した保護者アンケートの結果を検証する。

むつみ小学校



1, 2年生は「ひだまりカフェ」で交流活動を行い、地域の方と関わる素地づくりを進めている。

育英小学校



須佐地域で伝わる田植え囃子と神楽舞を地域の祭りで披露することで、地域の魅力を発信している。

萩東中学校



お祭りに参画して、地域の方々の思いにふれ、ふるさとのよさに気づき、地域貢献への気持ちを高めた。

明木小・旭中学校



小学部では、明木の恩人「彦六と又十郎」の劇を保存会の指導を受けて、学校や地域で発表している。